



## 福山競馬重賞競走「第36回 金杯」 ホームクラフト・倉兼育康騎手が勝利！

平素は当組合の競馬運営に格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年8月15日(日)第6回福山競馬第3日 第10競走 第36回 金杯競走が福山競馬場で行われ、ホームクラフト(松木啓助厩舎 牡 鹿毛 7歳)・倉兼育康騎手のコンビが勝利しました。

ホームクラフト・倉兼騎手は、先頭を走るクラマテング・嬉勝則騎手をぴったりとマーク。最後の直線では、倉兼騎手の鬼気迫る騎乗にホームクラフトがこたえクラマテングを猛追撃、ラスト50m 見事な末脚を見せ差しました。

“金杯”はサマーチャンピオンを決定する灼熱の1マイル”(福山けいばガイドブック2010)アラブ・サラブレッド系混合のファン投票で行われます。

昨年の第35回 金杯は、中四国交流戦として初めて高知枠が設けられ、高知のセトノヒットと福山のフジノコウザンが一騎打ちの激戦を繰り上げました。今年も高知のホームクラフトと福山のクラマテングの一騎打ち。

“スピードと瞬発力を競う電撃の1マイル。夏の風物詩としてファンの熱い視線を浴びている”熱い激戦が必須の競走です。

本日の福山競馬 第3・5・7競走では、福山・高知連携騎手交流第十三戦から第十五戦が行われ、倉兼育康騎手・宮川浩一騎手・宮川実騎手が参戦しました。宮川実騎手は、第3・5競走で2着、第7競走で1着となりました。



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば

